

## 令和4年11月北本市定例記者会見資料一覧

### 1 議 案

- ・令和4年度北本市一般会計補正予算等の概要・・・・・・・・・・資料1

### 2 その他

- ・各種情報提供資料・・・・・・・・・・資料2
- ・スライド資料・・・・・・・・・・参考

※その他、以下について机上配布しています。

- ・令和4年第4回北本市議会定例会提出議案及び報告一覧表
- ・令和4年第4回北本市議会定例会提出議案及び報告概要書
- ・議案・報告一式

輪ゴム止め一式

- ・令和4年第4回北本市議会定例会会期日程

## 令和 4 年度一般会計補正予算等の概要

## 1 補正予算の規模

一般会計（6号）	661,185 千円(補正後累計)	25,601,759 千円
一般会計（7号）	498,631 千円(補正後累計)	25,439,205 千円
久保土地区画整理事業特別会計（2号）	297 千円(補正後累計)	538,997 千円
国民健康保険特別会計（2号）	△ 889 千円(補正後累計)	6,455,548 千円
国民健康保険特別会計（3号）	900 千円(補正後累計)	6,457,337 千円
介護保険特別会計（2号）	339 千円(補正後累計)	5,689,611 千円
公共下水道事業会計（1号） 支出	△ 3,186 千円(補正後累計)	1,750,466 千円

## 2 一般会計補正(第6号)の内容

## (歳出)

職員人件費（市長の期末手当等を含む）	3,793 千円
議員期末手当	868 千円
ふるさと納税事業	510,000 千円
子育て世帯支援給付金支給事業	146,777 千円
久保特定土地区画整理事業特別会計繰出金	297 千円
国民健康保険特別会計繰出金	△ 889 千円
介護保険特別会計繰出金	339 千円

## (歳入)

寄附金（ふるさと応援寄附金）	510,000 千円
繰入金（財政調整基金繰入金）	151,185 千円

## 3 一般会計補正(第7号)の内容

## (歳出)

○ 新型コロナウイルス感染症対策関連事業	
新型コロナウイルスワクチン接種事業	283,917 千円
放課後児童クラブ新型コロナウイルス感染症対策支援事業	5,671 千円
○ コロナ禍における原油価格・物価高騰対策関連事業	
民間保育所等支援給付金交付事業	4,515 千円
福祉施設応援給付金交付事業	5,710 千円
医療機関等支援金交付事業	13,600 千円
○ 子育て支援の充実	
放課後児童支援員等処遇改善事業	3,264 千円
○ 支援を必要とする子ども・家庭へのきめ細かな取り組み	
障害児通所給付費の増額	32,220 千円
○ 高齢者福祉の充実	
訪問介護サービス等利用者負担補助金の増額	2,180 千円
施設入所委託料の増額	2,829 千円
○ 障がい者福祉の充実	
システム改修委託料（公金受取口座を活用した公金給付）	220 千円

○ 道路、上・下水道、河川の整備	
道路緊急補修工事費の増額	12,000 千円
○ 適正な事務の執行	
次期埼玉県自治体情報セキュリティクラウド設定変更委託料	770 千円
○ 効果的かつ効率的な行財政運営の推進	
マイナンバーカード申請サポート事業	369 千円
システム改修委託料（戸籍事務マイナンバー連携関連）	275 千円
○ その他	
和解金等	2,046 千円
電気料金、ガス料金	28,860 千円
（市役所庁舎、公立保育所等、農業ふれあいセンター、街灯、小中学校）	
国・県支出金返納金	100,185 千円
（歳入）	
負担金（養護老人ホーム等入所者費用徴収金）	515 千円
使用料（農業ふれあいセンター使用料）	1,105 千円
国庫支出金（障害児通所給付費負担金 外4件）	303,373 千円
県支出金（障害児通所給付費負担金 外3件）	11,846 千円
繰入金（財政調整基金）	175,242 千円
諸収入（庁舎等維持管理業務負担金 外1件）	7,650 千円
市債（小学校施設改修事業債）	△ 1,100 千円
（繰越明許費）	
中丸小学校プール改修事業	4,117 千円
野外活動センター設備改修事業	17,935 千円
（債務負担行為）	
ふるさと納税を活用した地域活性化業務	9,900 千円
学習支援事業委託業務	8,541 千円
北本市健康増進センター管理運営業務	109,800 千円
北本市総合福祉センター管理運営業務	155,910 千円
北本市立ふれあいの家管理運営業務	72,734 千円
乳児用品貸出業務	1,238 千円
予防接種ワクチン購入業務	62,793 千円
北本中央緑地・下原緑地公園管理運営業務	26,949 千円
外国語指導助手配置業務	53,674 千円
小・中学校児童生徒健康診断業務（尿検査）	1,555 千円
北本市文化センター管理運営業務	1,350,745 千円
北本市野外活動センター管理運営業務	202,400 千円
北本市体育センター管理運営業務	256,328 千円
（地方債）	
変更 小学校施設改修事業	△ 1,100 千円

# 0～15歳の児童がいる世帯に 2万円を支給（児童一人当たり）

## 子育て世帯支援給付金

物価高騰  
対策



新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、物価高騰に直面する子育て世帯の保護者の負担を軽減するため、「北本市子育て世帯支援給付金」を支給します。

0歳～15歳（15歳に達する最初の年度末までの児童）に対して、児童一人当たり2万円を給付します。

予算額 1億4,677万7千円

支給額 2万円/児童一人

### 対象

下記の児童を養育している保護者

- ① 本市で令和4年12月分の児童手当を受給している児童
- ② 上記以外の者のうち、基準日（令和4年11月30日）時点で本市に在住している0歳～15歳に達する最初の年度末までの児童
- ③ 基準日の翌日～令和5年2月28日までに生まれた新生児

### 申請

・本市の児童手当受給者

→ 申請不要

令和5年1月中旬にプッシュ型で支給

・その他の世帯

→ 申請により随時支給

【申請期間】

令和5年1月10日（月）～

2月28日（火）

※令和5年2月に生まれた新生児は令和5年3月15日（水）まで

～<市制施行50周年・北本トマトカレー10周年>記念事業～

## 北本カレーフェスティバル

【同時開催】きたもとわくわくまつり

11月23日(水・祝) 10:00～16:00 @北本総合公園

市制施行50周年および北本トマトカレー10周年を祝うとともに、その魅力を市内外に発信し、郷土愛の醸成を図るために「北本カレーフェスティバル」を開催します。また、本フェスティバルを盛り上げるため、北本市観光協会を中心に「きたもとわくわくまつり」を同時開催します。

本事業は令和3年度に実施を見込んでいましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を鑑み、令和4年度に延期したものです。



●当初予算額 1,000千円(北本カレーフェスティバル分)

### 北本カレーフェスティバル

**入場時間** (分散入場方式、入替制ではない)

①10:00～、②11:30～、③13:00～

※事前申込は定員に達したため終了しました。

当日一般入場は状況に応じ入場規制を行います。

報道関係者は報道受付へお越してください。

#### 出店者

- ・市内4店舗／北本トマトカレー
- ・レストラン TUNAMI／よこすか海軍カレー
- ・井上スパイス工業／井上スパイス・キーマカレー
- ・からあげ専門店 鳥〇(とりまる)／カレーからあげ  
(土浦 C1 グランプリ創作部門優勝)
- ・江崎グリコ／カレー食品ほか
- ・北本市観光協会・北本フーズ／トマトカレースープ
- ・36 チャンバーオブスパイス／一条もんこさん監修カレー

#### 主催

北本市(北本市観光協会・  
北本カレーフェスティバル  
実行委員会)



### きたもとわくわくまつり

#### 入場時間

10:00～

事前申込や入場制限はありません

#### 内容

- ・特設ステージにて太鼓のオープニング演奏
- ・トークショー  
ゲスト:カレー・スパイス料理研究家 一条もんこ  
(北本トマトカレーアンバサダー)
- ・わいわい Music フェスタ  
出演者:美根ゆり香(北本市観光大使)、  
ぱんちょマン、イダセイコ、児玉国弘
- ・北本地元特産市
- ・姉妹都市・会津坂下町特産品の販売

#### 主催

北本市観光協会・北本市  
(きたもとわくわくまつり  
実行委員会)



#### 担当者コメント

よこすかカレーフェスティバルや土浦 C1 グランプリでの優勝実績のある本市の特産品「北本トマトカレー」提供店舗をはじめ、ご当地カレー、グルメのほか、地元特産品の販売や観光大使等による Music フェスタで秋の1日をお楽しみください。

# 蓮池 薫さんが北本市で講演

## 人権を守る市民の集い



### 蓮池 薫（はすいけかおる）さん

- ・中央大学法学部3年在学中に拉致され、24年間、北朝鮮での生活を余儀なくされる。
  - ・帰国後、1年間の市役所勤務を経て、新潟産業大学嘱託職員・非常勤講師として働くかたわら、中央大学に復学。
  - ・2008年3月 復学していた中央大学卒業。
  - ・2013年3月 新潟大学大学院博士前期課程修了。
  - ・2013年4月 新潟産業大学経済学部 准教授
- <著書>・2005年 初の訳書『孤将』 刊行。  
・2009年 『半島へ、ふたたび』 刊行。  
(新潮ドキュメント賞受賞)

市では、市民の人権意識の高揚と人権尊重の心を育て、あらゆる人権侵害をなくし、明るい地域社会を築くために、「人権を守る市民の集い」を毎年開催しています。

今年の開催では、「全国中学生人権作文コンテスト埼玉県大会」の北本市代表作品を、作者である中学生が朗読。さらに、北朝鮮拉致被害者の蓮池薫さんをお招きし、拉致被害者の人権について講演していただきます。

日時

12月4日(日) 開演 13:30 開場 13:00 終了 15:50

会場

北本市文化センター ホール

入場 300人(定員に達したため申込みの受付は終了)

内容

- 第1部 全国中学生人権作文コンテスト埼玉県大会の北本市代表作品 朗読  
各中学校 1名
- 第2部 講演「拉致問題と人権」  
講師 新潟産業大学准教授(拉致被害者) 蓮池薫さん

### 担当者コメント

「人権を守る市民の集い」は、12月4日～10日の人権週間に併せて毎年開催しています。今回は、拉致という人権侵害を受けた蓮池さんのお話を多くの市民の皆さんに直接聞いていただき、人権が尊重される社会の大切さを再認識するきっかけにしていきたいと思っております。なお、新型コロナ感染予防のため、座席を一つ空けにして実施します。



# 北本市

## kitamoto city

### ふるさと納税型クラウドファンディング

## 【北本団地商店街】一緒に学び・教え合う 「コミュニティ工房 & シェアスタジオ」プロジェクト

11月下旬より、北本市のふるさと納税型クラウドファンディングを活用した取組みとして、市内事業者の提案による北本団地商店街「コミュニティ工房 & シェアスタジオ」プロジェクトへの寄附募集を開始しました。

### — 提案者「暮らしの編集室」からのコメント —

住人の高齢化や少子化・人口減少に伴い、シャッター化が進んでいた北本団地商店街の一角に、2021年6月シェアキッチン「中庭」、2022年3月「町の工作室と」というスペースが出来ました。ふるさと納税型クラウドファンディングを活用して誕生した二つの拠点は、子ども・若者から年配の方まで、また地域の方だけでなく遠方の方まで、色々な人が集まる交流の場となり、商店街や団地に新たな賑わいを生み出しています。



この「北本団地らしさ」のあるコミュニティの輪を更に広げるため、集まる人同士で教え学び合える工房とシェアスタジオの開設に向けて、クラウドファンディングに挑戦します。

1階は陶芸と植物に触れることができる工房・ギャラリースペース、2階は写真スタジオとして、撮影会や写真講座などができる空間を作ります。市内在住の陶芸家セキグチタカヒトさんと、市内で写真スタジオを運営するフォトグラファー ナガシマアサコさんを共同運営者に迎え、暮らしの中に“つくる楽しみ”を通じた、新しい繋がりを生む場所として、生活に彩りを加える一つのきっかけを提供します。

地域で面白いことをやると、今まで見えていなかったものも見えてくるようになり、どんどん地域が面白くなっていきます。他にも、予想も出来ない新たな可能性が生まれてくるかもしれません。この活動には直線的な言葉や数値では測り切ることのできない、さまざまな可能性が含まれています。

### 募集概要

#### 寄附募集期間

2022年11月下旬から  
2023年2月15日まで  
(ふるさとチョイスからの申込)

目標金額 200万円

#### 提案者

合同会社暮らしの編集室

#### 寄附金額の主な使い道

設計費、改装費



寄附募集ページ

# 北本市のふるさと納税型クラウドファンディングとは

## 通常のクラウドファンディング

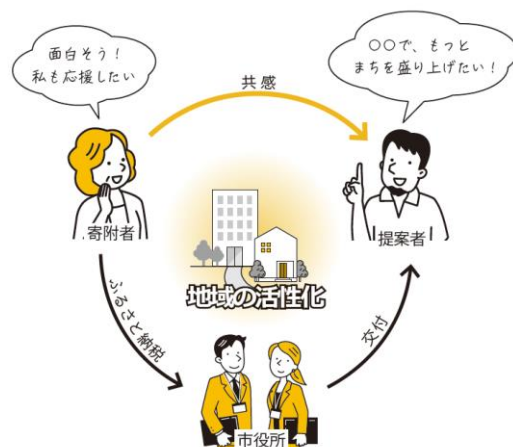
インターネットを通じて不特定多数の人からプロジェクトに必要な資金の調達を行うことをいいます。

## ふるさと納税型クラウドファンディング

北本市が2019年より開始したクラウドファンディングは、ふるさと納税の仕組みを活用して寄附を集めます。

寄附をした人はふるさと納税制度に沿い、税の控除を受けることができます。集まった寄附金は、市がプロジェクト提案者に補助金として支給します。

※寄附を集める事業は、市民や市内団体・事業者の提案を受け、市の庁内審査会において、公益性があるか、地域活性化に繋がるかなどを審査し、認定されたものに限ります。



## ふるさと納税型のメリット

- ・市がプロジェクトの認定をすることで、信用性が上がり集金力が高まる
- ・プロジェクト実行者が、クラウドファンディングに関わる事務処理等をする必要がない
- ・プロジェクトの内容を全国に発信できる

## 過去に寄附募集を行ったプロジェクトの例

- ・災害時に心温まるクッキーを 長期保存可能なクッキー開発プロジェクト
- ・北本デジタルアーカイブズ事業
- ・特産品を生かしたクラフトスピリッツ生産事業
- ・団地商店街に人が集まる工作室を！ 北本団地商店街【まちの工作室】プロジェクト

団地商店街に人が集まる工作室を！北本団地商店街【まちの工作室】プロジェクト

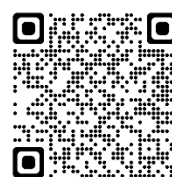
カテゴリー: まちづくり

寄付金額	2,023,000円
達成率	101.1%
目標金額	2,000,000円
達成率	101.1%
支援人数	143人
終了まで	受付終了

〒490 埼玉県北本市 (さいたまけん きたもとし)

お気に入り

このプロジェクトは終了しました



ふるさとチョイス  
クラウドファンディングページ



# 北本市 kitamoto city

## 屋外マーケット文化醸成事業

# マーケットシンポジウムを開催



### 高まる屋外の仮設マーケットの評価

市は、魅力的なヒト・モノ・コトが集まる屋外の仮設マーケットをシティプロモーションのツールとし、市民ワークショップ「マーケットの学校」および「& green market」を定期開催。市民の愛着向上や人口社会増などの成果を上げてきました。さらに、これら屋外の仮設マーケット事業を広報企画として提出したところ、令和4年全国広報コンクールで内閣総理大臣賞を受賞。全国から視察依頼が入るなど、北本のマーケットが注目を集めています。



### 北本から日本全体へ マーケット文化を醸成するシンポジウムを開催

屋外の仮設マーケット事業が社会的評価を高めたことを契機に、北本市および日本全体でのマーケット文化醸成を図っていくため、屋外マーケット文化醸成事業として「マーケットシンポジウム」を開催します。当日は、マーケットを通したまちづくりを行う自治体職員等に登壇いただき、各マーケットでの取組などの意見交換、有識者による講話のシンポジウムを実施するほか、マーケットを開催します。

## 屋外マーケット文化醸成事業 マーケットシンポジウム概要

### 目的

全国広報コンクールでの最高賞受賞を契機とする、マーケットを通した新しい地域のコミュニティ形成や生活のあり方を発信することにより、市の魅力発信・知名度向上に繋げる。

### 日時

令和5年 **2月12日** (日)

13:00 開始予定

### 場所

北本市役所庁舎ホール  
(マーケットは庁舎ホール  
脇の芝生広場で開催)



# 北本市定例記者会見

令和4年11月22日（火）



## 令和4年第4回北本市議会定例会

招集日	令和4年11月29日（火）		
議案	条例	8件	
	事件議決	9件	
	予算	7件	
報告	1件		合計25件



## 主な議案

- ・ 北本市行政組織条例の一部改正について
- ・ 令和4年度北本市一般会計補正予算（第6号）
- ・ 令和4年度北本市一般会計補正予算（第7号）

3



## 令和4年度北本市一般会計補正予算等

資料1

### 補正予算規模

一般会計（第6号）	6億6,118万5千円
一般会計（第7号）	4億9,863万1千円
久保特定土地区画整理事業特別会計（第2号）	29万7千円
国民健康保険特別会計（第2号）	▲88万9千円
国民健康保険特別会計（第3号）	90万円
介護保険特別会計（第2号）	33万9千円
公共下水道事業会計（第1号）支出	▲318万6千円

4

## 一般会計補正（第6号）の主な内容

### 主な内容

職員人件費（市長の期末手当等を含む）	379万3千円
ふるさと納税事業	5億1,000万円
子育て世帯支援給付金支給事業	1億4,677万7千円
	他

総額 6億6,118万5千円

5

## 子育て世帯支援給付金給支給事業

資料2-1

### 児童一人あたり2万円を給付

- 対象者 0歳から15歳までの児童
- 給付開始時期等
  - ①児童手当受給児童分 1月中に支給（申請不要）
  - ②その他の児童分 1月10日以降順次申請受付
- 支給額 2万円
- 補正予算額 1億4,677万7千円



6



## 一般会計補正（第7号）の主な内容

### 主な内容

新型コロナウイルス感染症対策事業	2億8,958万8千円
（主な事業）新型コロナウイルスワクチン接種事業	2億8,391万7千円
コロナ禍における原油価格・物価高騰対策関連事業	2,382万5千円
（主な事業）民間保育所等応援給付金交付事業	451万5千円
福祉施設応援給付金交付事業	571万円
医療機関等応援給付金交付事業	1,360万円
	<b>総額 4億9,863万1千円</b>

7



## 北本市からのお知らせ



8

# 北本カレーフェスティバル&きたもとわくわくまつり

## 資料2-2



日時	11月23日(水・祝) 10:00~16:00
会場	北本総合公園
内容	<p>【カレーフェスティバル】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北本トマトカレーや市外のご当地カレー約10店の出店</li> <li>・一条もんこさん(北本トマトカレーアンバサダー)のトークショー</li> </ul> <p>【きたもとわくわくまつり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元きたもとや姉妹都市の会津坂下町の特産品の出品</li> <li>・美根ゆり香さん(北本市観光大使)他が出演するステージイベント</li> </ul>

9

# 人権を守る市民の集い

## 資料2-3

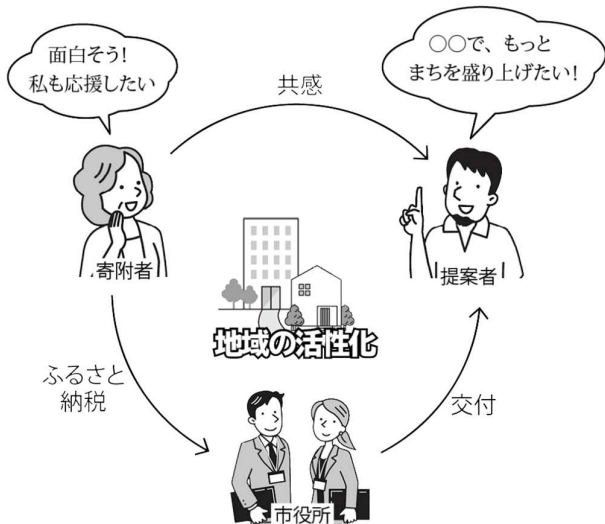


日時	12月4日(日) 13:30開演
場所	文化センター
講演	はすいけ かおる 蓮池 薫 さん(新潟産業大学 准教授)
内容	<p>①市内中学生による人権作文の朗読</p> <p>②講演「拉致問題と人権」 大学在学中に北朝鮮へ拉致された実体験をもとに語ります。</p>

10

「きたもとで挑戦したい」を応援する

## ふるさと納税型クラウドファンディング



### 昨年度に寄附を募集したプロジェクト

- ・北本デジタルアーカイブズプロジェクト
- ・長期保存可能な  
無添加クッキープロジェクト
- ・北本トマトを活かしたお酒  
「クラフトスピリッツ」プロジェクト
- ・北本団地商店街  
【まちの工作室】プロジェクト

11

## 「コミュニティ工房&シェアスタジオ」プロジェクト

資料2-4



— 団地に教え学び合える  
工房とシェアスタジオを作りたい! —

**目標金額** 200万円

**募集期間** 2月15日まで(約3か月)

**使 い 道** 設計費

改装費等

**提 案 者** 合同会社 暮らしの編集室

12

# 屋外マーケット文化醸成シンポジウム

資料 2-5

令和4年広報コンクールで内閣総理大臣賞を受賞したことを契機として、全国に向けて、「屋外の仮設マーケット事業」を切り口としたウィズコロナ時代における持続的なまちづくりのあり方を提示する。



**日時** 2月12日(日) 13:00(予定)

**場所** 北本市役所 1階ホール

**内容** 屋外マーケットの実践事例発表(3地域程度)  
有識者による講話  
パネルディスカッション